

令和 7 年地域井戸端会 報告書

開催日時	令和 7 年 5 月 1 4 日(水) 1 8 時 3 0 分～2 0 時 1 0 分		
開催場所	井野まちづくりセンター	参加人数	1 2 人
出席議員	芦谷英夫、柳楽真智子、大谷学		
意見	【総務文教委員会】 ・自治会輸送は、ほぼ順調に行っているが、乗務員の確保や身体障がい者割引が適用されない課題がある。交通の便が良い地域でないと、人は離れていってしまう。 ・敬老乗車券は活用されているが、交付枚数を市域の 2 区分でよいのか、見直してほしい。 ・店、保育所、子育て支援、住環境の整備など若い人が帰ってきて住むよう、人づくりを進めてほしい。 ・中心市街地での食事ができるところが減少している。市の賑わいづくりを進めてほしい。 ・防災訓練が毎年行われているが、街中と山間地では状況が違うので地域に即した訓練でないと意味がないと思う。		
	【福祉環境委員会】 ・高齢者クラブで昼食付のグランドゴルフをしており参加者が多い。社協のバスが古く、利用時間等使いやすくしてほしい。 ・世帯が少ない地域では集会所やごみステーション整備などをしようと思っても、2 / 3 補助では厳しい。実情に合った補助にしてほしい。		
	【産業建設委員会】 ・県道整備が一向に進まず大型車の通行が困難なところがある。県道井野長浜線については、以前示された青写真と先般の説明が違っており、変更になった説明がされていないので説明をしてほしい。早く改良事業を進めてほしい。 ・農業機械が動かなくなったら高額な機械を更新する経済的体力はないので農業を辞めざるを得ない。小規模農家への機械更新時も助成を拡充など市の支援が必要である。 ・大谷地区の圃場整備、圃場の補修が必要である。水田基盤整備事業終了より年数が経過し水路や斜面の崩壊が見受けら		

	れる。自力では修復に限界があり農業の継続は難しいので助成をお願いしたい。 ・若年農業後継者が現れないと井野地区の農業は途絶えてしまう状況である。草刈りをするにも高齢者ばかりで、今後ますます農業は厳しくなる。 ・こうぞ栽培は価格が安い、高齢化など栽培ができなくなるのではないか。 ・三隅公園のつつじが老木化し対策が必要と感じる。
--	--

令和 7 年 5 月 3 1 日 芦谷 英夫